



平成29年11月号
No.361

阪谷公民館
大野市伏石11-14
TEL 67-1111
FAX 67-1350

食育のふるさと さかだに



有機の里 阪谷のメニュー
さがずきんちゃん

阪谷の人口	
H29.10.1現在	前月比
総人口 1,400人	△5
男性 673人	△4
女性 727人	△1
戸数 453戸	△1

ホームページ: <http://www.city.ono.fukui.jp/page/sakadani-k/index.html> メールアドレス: sakadani-k@city.fukui-ono.lg.jp
ホームページにもいろいろな情報を掲載しています。ご覧ください。また皆さんからの情報もお待ちしています。

大野市教育理念
明倫の心を重んじ 育てよう 大野人

体協掲示板

平成29年度地区総体
陸上競技会が3年ぶりに盛大に開催!

総合優勝:第2分団 陸上競技会優勝:第2分団

10月8日(日)気持ちの良い秋晴れの中、陸上競技会が開催されました。3年ぶりの開催となった陸上競技会ですが各分団たくさんの方のご参加があり、とても楽しく大変盛り上がった大会となりました。陸上競技会の部、総合の部の成績は下記のとおりです。

○陸上競技会○	○総合の部○
優勝 第2分団	優勝 第2分団
準優勝 第1分団	準優勝 第1分団
第3位 第4分団	第3位 第6分団



今年度のすべての大会が無事終了しました。地区の皆さんのたくさん笑顔で阪谷のパワーを感じられる各大会となりました。体協事業にご協力・ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました!

～お詫び～

陸上競技会プログラムの中間得点に誤りがありました。大変申し訳ありませんでした。なお、これによる順位の変動は生じておりません。詳細は阪谷公民館までお問い合わせください。

区長会だより

10月定例区長会での主な内容を報告します。

- 1 大野市農業委員会から、新しい農業委員会制度の概要の説明と農業委員および農地利用最適化推進委員の推薦募集に向けてのスケジュール説明がありました。
- 2 教育委員会事務局から、学校再編推進協議会の立ち上げについて、どのように進めていくとよいか相談がありました。この件については、次回の区長会でも継続して協議していきます。
- 3 阪谷農家組合長会 中山会長、JA理事 禅定氏から、次期JA理事選出方法についての協議が持ちかけられました。意見交換を経て、区長会からは、【理事の選出方法は農家組合長会に一任する】と提案されました。この提案内容については、各集落に一度持ち帰り意見を集約後、11月区長会にて意見を取りまとめ、その結果を中山会長に伝えることとなりました。次期理事候補者名簿は11月中に取りまとめる必要があるとのことでした。
- 4 区長会総会および監査の日程について確認しました。
- 5 地域ぐるみ雪下ろし支援事業実施計画書の提出確認を行いました。
- 6 奥越農林総合事務所主催のブロックごとの鳥獣害対策研修会を実施する窓口担当区長を選考しました。
- 7 阪谷地区鳥獣害対策協議会設立に向けて、各集落の意見を確認したところ、過半数の集落が賛成意見であったため、設立を進める方向で更なる協議を行っていくこととなりました。
- 8 阪谷地区新年会が平成30年1月14日(日)に開催しますと世話役となる第6分団から報告がありました。
- 9 地区新年会の今後のあり方について、各集落で意見を聞いた上で、次回区長会で協議することとなりました。
- 10 年末年始のスケジュールについて、報告し、了解されました。(館報や案内文でお知らせします。)



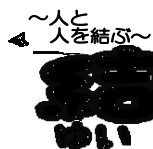
阪谷地区敬老会開催

毎年恒例の阪谷地区敬老会が、10月21日(土)、阪谷公民館で開催されました。中出副実行委員長の開会のあいさつを始めに、岡田大野市長ほか来賓の方々からご祝辞をいただきました。

お楽しみ会では、阪谷保育園児のお遊戯、阪谷小学校1・2年生の太鼓演奏、大正琴の演奏、放課後子ども教室のダンスと歌、そして騙されたらあかん座(大野警察署)の振り込め詐欺の寸劇など、次々と催し物が披露されました。

また、さかだにそば愛好会の皆さんから、今年も手打ちそばが振舞われ、皆さん美味しそうに食べていらっしゃいました。

開催にあたり、早朝よりご協力いただいた関係者の皆さん、毎年心をこめた催し物を披露してくださる皆さんありがとうございました。参加された皆様も「来年また元気で会いましょうね。」と笑顔で帰って行かれました。長年、阪谷を支えてくださった敬老者の方々に改めて感謝の気持ちを実感しました。



ずっとお元気で!



中尾 繁史(花房)

こんにちは。花房の中尾繁史です。ご縁ありましてこの文を書くことになりました。依頼を頂いたのが阪谷地区の運動会の日でしたので、運動会に参加して思ったことを書きます。私は10年程県外で生活していましたが戻ってきました。戻ってから今まで、ふるさと大野は自分の子どもの頃と大きく変わった様に思っていました。運動会で活躍する皆さんを拝見し、そうでもないことがわかりました。客観的に見れば、人口は減り続け、地域社会として限界を迎えつつあるのかもしれない。しかし阪谷に暮らす人たちは皆さん笑顔でした。皆さんお元気でした。この点で、自分の子どもの頃となにも変わっていないと感じました。

人は、笑顔で、健康に過ごせることがいちばん幸せなことなのだと思います。未来のことを不安に思って暗い顔で過ごすより、周りの人と一緒になって今という時間を楽しみながら地域で暮らすことが活性化につながるのだと思います。簡単に言えば、子どもたちは子どもらしく遊び、大人たちは程々に働いて、あとは大人らしく(パチンコ以外で)遊べばよいのです。地域に住まうみんなが楽しそうな顔をしていると「なんにもないのに何が楽しいのか?」と不思議に思う人ができます。そうなったらしめたものです。ふるさとに帰ろうと思う若者も増えます。ないものを得ようとしたり、失ったものを取り戻そうとしたりすることはとても大変ですが、今あるものを楽しむことはそれほど難しいことではないと思います。これを実現するためには皆さん元気でいてもらわなければなりません。ですから、皆さんずっとお元気でいてください。お願いします。

さくらんぼ愛育会・家庭教育学級

10月8日の地区陸上競技会にさくらんぼ愛育会も競技で参加しました。

会員はじめ、たくさんの未就学児のみなさんが参加して、可愛い姿を見せてくれました。

ご参加・ご協力いただいたみなさんありがとうございました。
愛育会では今後もクリスマス会等楽しい親子行事を企画しています。

みなさんのご参加をお待ちしています！



阪谷地区福寿会会員募集！

阪谷地区福寿会では会員を募集しています。

入会希望の方は、阪谷公民館又は、集落の連絡員さんにご連絡ください。

駐在さんからお知らせ

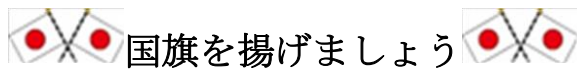
夜間のハイビーム励行を。

これから冬にかけて、夜間車が、自転車や人とぶつかる交通事故が多発する傾向にあります。

そこで、夜車を運転する方に、車のライトについてお話しさせていただきます。

ロービームの正式名称は「すれ違い用前照灯」、ハイビームは「走行用前照灯」とされ、その照射距離は、ロービームは前方40m、ハイビームがその倍以上の前方100m先を照らすことができるものと定められており、その使用方法として、対向車や前走車が存在する場合には、ロービームを使用することとされています。

暗い夜道の危険を避けるためにも、運転中のこまめなハイビーム切り替えをお願いします。



国旗を揚げましょう

11月 3日(金) 文化の日

自由と平和を愛し、文化をすすめる日。

11月 23日(木) 勤労感謝の日

勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう日。

11月の行事予定

- 2日(木) 陶芸教室(桃木窯) P7:00
- 5日(日) 桃木峠の大杉観察会 A9:30
- 10日(金) 安全管理委員会 P7:00
- 12日(日) 地区文化祭・スターランド収穫祭
- 18日(土) 在宅療養講座 P1:00 (受付 P0:30~)
- 21日(火) 区長会会計監査 P7:00
お出かけほっとサロン
- 25日(土) 区長会総会 (~26日)
- 29日(水) さかだに雪まつり実行委員会 P7:00



12月の行事予定

- 3日(日) 家庭学級さくらんぼ愛育会クリスマス会
- 5日(火) 女性のつどい実行委員会 P7:00
- 8日(金) 福寿会忘年会
ふわわ女性の会幹部役員会 P7:00
- 15日(金) ふわわ女性の会役員会 P7:00
- 19日(金) 区長会 P7:00



阪谷地区文化祭とスターランド収穫祭



開催日 11月12日(日) 午前10時~午後3時

会場 スターランドさかだに

内容 文化祭…花だんコンクール入賞地区表彰式・

落語会(はやおき亭貞九郎さん)・作品展示・

陶芸体験

収穫祭…おそばと地元食材のバイキング

前売り券 100枚限定 [大人1,200円 小人(小学生)800円]

※詳細については配布のチラシをご覧ください。

問合せ 阪谷公民館(67-1111) またはスターランドさかだに(67-7250)

図書館からのお知らせ

大野市図書館の本を、公民館で借りて公民館に返す、こんなサービスを始めました。

自分で図書館へ行くのは難しいけれど、公民館には行くことができるという方、ぜひ、このサービスをご利用ください。

詳しいことは、図書館(65-5500)にお問い合わせください。

女性学級 「リース作り教室」

10月20日(金)、女性学級「リース作り教室」を開催しました。講師に林敬子さん(伏石)をお招きし、講師が準備して下さったたくさんのドライフラワーを使用して素敵なリースが出来上がりました。

阪谷地区文化祭にて展示しますので、是非会場に脚をお運びください。



こんないい老後が待っていたなんて ②

岩本 喜代英(松丸)

「若いのはいい——」高校現代国語(I)に出てくる高村光太郎の詩を鈴置千代子先生の艶のある声が教室にひびきわたる。まわりを見ても生徒はさして若くもない18歳から35歳のバスの車掌と運転手の男女30数名。最年長は出稼ぎの自分だった。

家族と別れて暮す出稼ぎ生活では先が不安だ。当時、池田内閣の「所得倍増論」を信じこんで始めた養鶏は、3年がかりの規模拡大で千羽に到達した。だが越冬飼料を仕入れたところで収支計算して、その赤字額に仰天。未来への希望は絶望に変わった。老父は言った。むかしから国は、百姓は生かさず殺さずや…と。

さしあたり職安のあっせんで大阪の中山製鋼へ工員として就職した。ふたたび出稼ぎ人生への旅立ち。大阪への移住も考えた。2年半が過ぎた。時代は好景気を迎えて人手不足、新聞広告の求人欄をたよりに今度は名古屋へ。……自分って飽き性かな。

名古屋の百メートル道路の両側には夾竹桃が満開だった。職場はその近くの市バス老松車庫。勤務は2交代制。勤務の前後、地下鉄で教習所に通う事になり、そこでは高校2年までの教科が学べる。勤務の合間に2年半通って修了証書を手に入れば事務職への登用があります、係長にだってなれますよ。係の説明を帰郷した折に話した。あら、お父さんは将来はホワイトカラー!と目を輝かせた単純なわが家族。自分には運転手がむいている、文章を読んだり書いたりするのが好きなだけ、などと心の内は明かさなかった。

ふりかえてみると、新制中学卒業時、国語の担当は茨山先生だった。初めて科目賞が制定されて、国語の部をいただいた。教習所通いも終盤のころ、愛知県勤労者文化事業団への応募で短編「その向うに窓がある」が入選して活字になった。選者は多摩美大の真下信一学長。あの頃、今を生きる大切さを感じたものだ。

さくらんぼ保育園

あそびにおいでよ!

待ってます。

